

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、新たな感染者の発生がない状況が続いていますが、引き続き県民の皆様には、『①うつらないよう自己防衛！ ②うつさないよう周りに配慮！ ③習慣化しよう3密回避！』を心がけるようお願いいたします。なお、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある場合は「帰国者・接触者相談センター（089-909-3483）」に連絡してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

発生動向の概況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第26週1.6人から第27週1.2人と減少しましたが、地域別にみると、中予保健所でやや多い状態です。感染予防のため、外出後のうがい、手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第26週3.2人、第27週3.2人と横ばいに推移しています。感染予防のため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）、手袋、マスクを着用しましょう。

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の届出が1例（八幡浜保健所管内在住）ありました。この疾患は、マダニが媒介する感染症です。野山や畑、草むらなどに入る場合は肌が露出しない服装を心がけ、防虫スプレー（ディート含有）を使用するなど、マダニに咬まれないよう注意しましょう。

梅毒の届出が5例（第17週、第22週、第24週、第25週分含む）ありました。2020年の県内の届出数は32例となり、感染症法が施行された1999年以降最多となった昨年よりも早いペースで増加しています。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方（パートナー等）にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症：結核 7例
四類感染症：重症熱性血小板減少症候群 1例（50歳代男性）
五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例（70歳代男性）
クロイツフェルト・ヤコブ病 1例（70歳代女性）
梅毒 1例（20歳代男性、2020年県内累計32例） 百日咳 1例（30歳代）

*その他、第17週分として梅毒1例（30歳代男性）、第22週分として梅毒1例（20歳代女性）、第24週分として梅毒1例（30歳代男性）、第25週分としてレジオネラ症〔四類感染症〕1例（50歳代男性）、ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）〔五類感染症〕1例（B型、70歳代女性）、急性脳炎〔五類感染症〕1例（10歳代女性）、梅毒1例（20歳代男性）の届出がありました。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.2	減少。中予保健所でやや多い。
感染性胃腸炎	3.2	横ばい。
突発性発しん	0.9	増加。

解析評価委員のコメントから

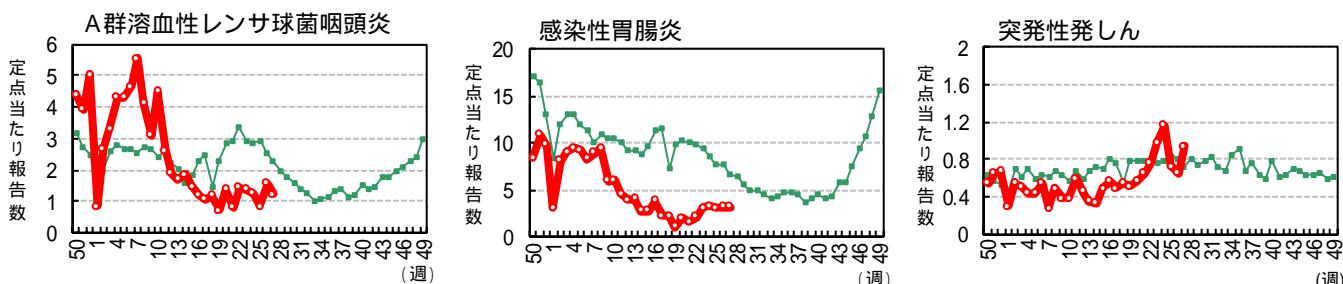
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：〔東予〕多くはないですが、変わらずみられます。〔中予〕減少しています。

感染性胃腸炎：〔東予〕重症は少なく、変わらずみられます。〔中予〕横ばいです。

〔南予〕少数発生しており前週より増加傾向のようです。

突発性発しん：〔東予〕横ばいです。〔中予〕やや増加しています。

過去30週の動向 : 過去30週の動向、 : 過去10年の平均



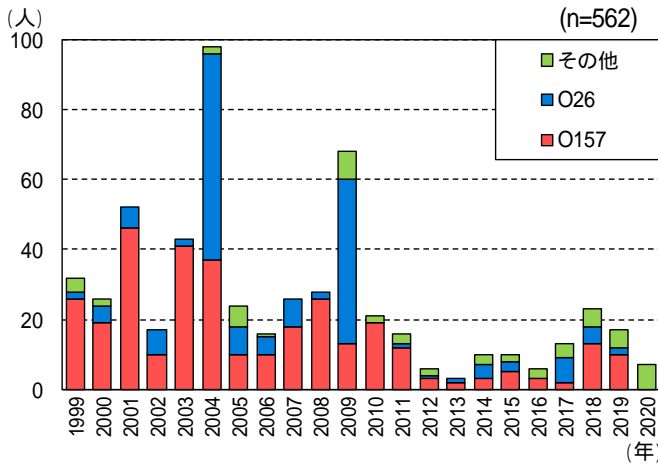
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

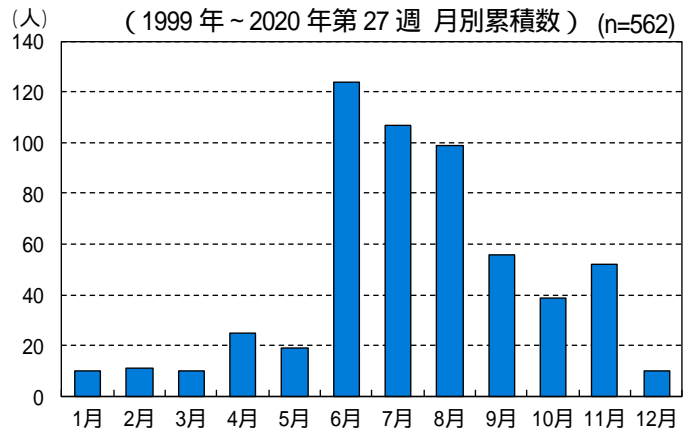
- 愛媛県内における腸管出血性大腸菌感染症の発生状況 - 令和2年7月8日現在

愛媛県内において、2020年の腸管出血性大腸菌感染症の届出数は7例となり、感染症法が施行されてから（1999年以降）562例が報告されています。2004年及び2009年に、保育施設等における集団感染事例により、O157とO26を原因とする患者が多く発生しましたが、ここ数年は年間10～20例前後で推移しています。O抗原による血清型別では、O157が328例（58%）、O26が175例（31%）となり、O157とO26が全体の約9割を占めています。また、年間を通して患者の発生がみられますが、届出月別では、6月124例（22%）、7月107例（19%）、8月99例（18%）となり、細菌が繁殖しやすい夏期に多くみられますので、これからの季節は注意が必要です。

腸管出血性大腸菌感染症届出数の年推移



腸管出血性大腸菌感染症の届出月別状況



病原体検出情報

令和2年7月7日現在

第23週に中予で採取された細菌性髄膜炎患者検体からメチシリン耐性黄色ブドウ球菌が1例検出されました。

今年度も、感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体調査を開始しました。結果は次回の感染症情報から順次お知らせします。

過去5週 検出病原体

(2020年6月1日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
23	6/1～6/7	中予	細菌性髄膜炎	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	血液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2020						合計
検出病原体		1	2	3	4	5	6	
ウイルス	コクサッキーA16	2						2
	インフルAH1pdm09	28	11	1				40
	インフルAH3	1						1
	インフルB(ビクトリア)	3	1					4
	アストロ			2				2
	ノロ	1	1					2
	アデノ			1				1
ウイルス計		35	13	4				52
細菌	A群溶レン菌	2	1	1				4
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌						1	1
細菌計		2	1	1			1	5

臨床診断別検出結果 (2020年4月以降採取検体)

検出病原体	細菌性髄膜炎	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	1	1
細菌計	1	1

注) 表中の検出数は7月7日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第 27 週 (2020.6.29 ~ 7.5)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
		1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)				1)	
		インフルエンザ	迅速検査A型														迅速検査B型	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎				インフルエンザ(入院)
保健所別	四国中央					1	4	9	1					3			-	-								四国中央
	西条						4	36						10												西条
	今治					2	6	5	1				6	2				5								今治
	松山市					2	9	57	2	1			9		3	1										松山市
	中予					1	18	3					3		1											中予
別	八幡浜						5	6				1	4													八幡浜
	宇和島							2																		宇和島
週推移	愛媛県					6	46	118	4	2		35	2	4	1	10										愛媛県
	1週前	1				2	59	117	1	3	2	24		7		6										1週前
	2週前					3	31	115	5	2	2	27	1	9		5										2週前
	3週前					4	47	122	3	1	1	43	1	2		7										3週前
年齢別	0-5ヶ月							2																		0
	6-11ヶ月							9					7		1											1-4
	1					1	2	16	1			25	1											1	5-9	
	2					1	2	15				2	1												10-14	
	3						9	10				1		1											15-19	
	4					2	4	6	1																20-24	
	5					1	6	10	1																25-29	
	6					1	7	6	1	1															30-34	
	7						4	5		1					1										35-39	
	8						6	5							1										40-44	
	9							8																	45-49	
	10-14						6	21																	50-54	
	15-19							1																	55-59	
	20-29 ⁵⁾							4								1	3								60-64	
	30-39																2									65-69
	40-49																									70-
50-59																										
60-69																2										
70-79 ⁶⁾																2										
80-																2										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-		.3	1.3	3.0	.3			1.0			-	-										四国中央
	西条	-	-			.7	6.0				1.7														西条
	今治	-	-		.4	1.2	1.0	.2			1.2	.4			5.0										今治
	松山市	-	-		.2	.8	5.2	.2	.1		.8		.3	.3											松山市
	中予	-	-		.3	4.5	.8				.8		.3												中予
別	八幡浜	-	-			1.3	1.5		.3		1.0				5.0										八幡浜
	宇和島	-	-				.5												1.0						宇和島
愛媛県	-	-		.2	1.2	3.2	.1	.1		.9	.1	.1	.1	1.3				.2							愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は7月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第 26 週 (2020.6.22 ~ 6.28)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
		1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)				
		インフルエンザ	迅速検査A型														迅速検査B型	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎				インフルエンザ(入院)	
保健所別	四国中央					5	13					3				-	-										四国中央
	西条				1	6	34		2		7		2														西条
	今治	1			1	5	8				4				1												今治
	松山市					12	50		1	2	5		3		1		-	-	-	-	-	-					松山市
	中予					27	10	1			2		2														中予
別	八幡浜					3	2				3				4		1										八幡浜
	宇和島					1																					宇和島
週推移	愛媛県	1				2	59	117	1	3	2	24		7		6	1										愛媛県
	1週前					3	31	115	5	2	2	27	1	9		5											1週前
	2週前					4	47	122	3	1	1	43	1	2		7											2週前
	3週前					4	51	113		3	4	36		2		1		1									3週前
年齢別	0-5ヶ月							3																			0
	6-11ヶ月				1		4					10															1-4
	1				1	6	14				1	13					1									5-9	
	2					3	10		1			1														10-14	
	3					5	8				1			2												15-19	
	4					5	6		1				2		1											20-24	
	5					9	3							2												25-29	
	6					5	4		1					1												30-34	
	7					6	8							1												35-39	
	8					6	6																			40-44	
	9					5	9	1						1												45-49	
	10-14					7	30								1											50-54	
	15-19							3																			55-59
	20-29 ⁵⁾					2	9								1												60-64
	30-39																										65-69
40-49														2												70-	
50-59														1													
60-69																											
70-79 ⁶⁾																											
80-	1																										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-		1.7	4.3				1.0			-	-											四国中央
	西条				.2	1.0	5.7		.3		1.2		.3													西条
	今治	.1			.2	1.0	1.6				.8				1.0											今治
	松山市					1.1	4.5		.1	.2	.5		.3		.3		-	-	-	-	-	-				松山市
	中予					6.8	2.5	.3			.5		.5													中予
別	八幡浜					.8	.5				.8				4.0		1.0									八幡浜
	宇和島					.3																				宇和島
愛媛県	.0	-	-		.1	1.6	3.2	.0	.1	.1	.6		.2		.8	.2										愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
イ	ン	フ	61	5	10	8	17	7	7	7
小	児	科	37	3	6	5	11	4	4	4
眼	科	定	8	-	1	1	3	1	1	1
基	幹	定	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2020年6月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	2		2	2		2										四国中央
	西条																西条
	今治	2	2		3	3					5	5		2			今治
	松山市	5	2	3	1		1							-	-	-	松山市
月推移	中予										1	1		4			中予
	八幡浜													4			八幡浜
	宇和島													1			宇和島
	愛媛県	9	4	5	6	3	3				6	6		11			愛媛県
年齢別	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14	1		1	1		1										10-14
年齢別	15-19				1		1				1	1		1			15-19
	20-24	4	2	2							1	1					20-24
	25-29	2	1	1	2	1	1				1	1					25-29
	30-34				1		1				1	1					30-34
	35-39																35-39
	40-44	1		1													40-44
	45-49										1	1					45-49
	50-54										1	1					50-54
	55-59	1		1													55-59
	60-64													3			60-64
	65-69				1		1										65-69
	70-													7			70-

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.0		2.0	2.0		2.0										四国中央
	西条																西条
	今治	2.0	2.0		3.0	3.0					5.0	5.0		2.0			今治
	松山市	1.3	.5	.8	.3		.3							-	-	-	松山市
年齢別	中予										1.0	1.0		4.0			中予
	八幡浜													4.0			八幡浜
	宇和島													1.0			宇和島
	愛媛県	.8	.4	.5	.5	.3	.3				.5	.5		1.8			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月8日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2020年 第25、26週 (2020.6.15 ~ 6.28)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	3)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4)
25	愛媛県			.1	.8	3.1	.1	.1	.1	.7	.0	.2		.6					
週	近畿			.0	.3	3.8	.1	.1	.0	.7	.2	.1	.2	.8					
	香川県																		
	徳島県		.0	.2	.3	2.0		.1	.1	.7					.1				
	高知県			.1	.7	1.4	.2	.5	.1	.5	.1								
	全国	.0	.0	.1	.7	1.8	.1	.1	.0	.6	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道		.0	.2	.8	.7	.1	.0	.0	.4	.0	.0		.1	.0			.0	
	東北			.2	1.0	1.5	.1	.1	.0	.6	.0	.0		.2				.1	
	関東		.0	.0	.5	1.7	.1	.1	.0	.5	.0	.1	.0	.2		.0	.1	.1	.0
	甲信越北陸		.0	.2	.9	2.0	.1	.1	.0	.6	.0	.1		.1		.0		.0	
東海	.0	.0	.1	.6	1.5	.1	.1	.0	.5	.0	.0		.1		.0	.0	.0		
近畿	.0	.0	.0	.4	1.9	.1	.1	.0	.5	.1	.1	.0	.1		.0				
中国四国	.0	.0	.2	.7	2.3	.1	.1	.0	.7	.1	.1	.0	.2		.0		.0		
九州沖縄	.0	.0	.4	1.6	2.7	.2	.2	.0	.9	.4	.1		.2	.0	.0	.0	.0		

(6.24集計)

26	愛媛県	.0		.1	1.6	3.2	.0	.1	.1	.6		.2		.8	.2				
週	近畿				.5	3.1		.2	.1	1.1	.2	.0		.6		.2			.2
	香川県																		
	徳島県			.2	.2	1.4	.1	.1		.4	.1								
	高知県		.1	.2	.6	1.4	.1	.4	.2	.7	.1	.1						.1	
	全国	.0	.0	.1	.9	2.0	.1	.1	.0	.6	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道		.0	.2	1.2	.8	.1	.0	.0	.4	.0	.0		.1				.1	
	東北	.0	.0	.2	1.1	1.4	.1	.1	.0	.6	.0	.0		.3				.1	
	関東		.0	.0	.5	1.9	.1	.1	.0	.5	.0	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.3	1.1	2.1	.1	.1	.0	.5	.1	.0	.0	.2		.0	.1	.1	
東海		.0	.1	.8	1.7	.1	.1	.0	.5	.1	.1		.1		.1	.1	.0		
近畿	.0	.0	.1	.6	2.1	.1	.1	.0	.5	.1	.0		.1	.0	.1	.0	.0		
中国四国	.0	.0	.2	.9	2.4	.1	.1	.1	.6	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.0	.0	
九州沖縄	.0	.0	.3	1.6	2.7	.1	.2	.0	.8	.7	.1		.3		.0	.0	.1		

(7.1集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

